

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		にじの丘						公表日 年月日	
								利用児童数	回収数
								14人	11人
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	2		2	普段の様子を見ていないので分からない。	不必要な物は置かない様に心掛け、活動スペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1		2		国の人員配置に加え、加算要件を満たす人員配置となっています。理学療法士、看護師、保育士等の専門職を備えた職員配置をしています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1		2		スロープや段差のない空間でバリアフリー対応をしています。その他、排泄時の仕切り等の環境配慮をしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1		2		清掃を徹底し、清潔を心掛けています。季節に合わせた装飾を行い、心地良く過ごせる環境づくりに配慮しています。	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1				お子様、保護者様と蜜にコミュニケーションを取り、個々を理解した上で、専門的な視点をもって支援しています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1		1	色々なイベントがあり、子供もとても楽しみにしています。お子様一人ひとりに合わせた支援ができる様に努めてまいります。	ホームページにて支援プログラムを公表しています。お子様一人ひとりに合わせた支援ができる様に努めてまいります。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	1				引き続き、保護者面談等を実施し、お子様・保護者様のニーズや思いに添った、計画の作成をしてまいります。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1		1	面談で本人が楽しく快適に過ごせる様に話し合いを行い、実行してもらっている。	引き続き、項目に沿って、お子様に必要な支援を考え、より良い支援となる様に、努めてまいります。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	1				個々の計画を念頭に置き、日々の打ち合わせや振り返りを行い、充実した支援となる様に努めてまいります。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1		1		引き続き、お子様の状態に寄り添いながら、様々な体験を通して、豊かな心が養える様、プログラムの検討・実施をしてまいります。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	2	1	6	あまり話を聞いた事が無い。	イベントを通して交流する機会を設けています。今後も積極的に、交流の機会を検討し、地域交流に努めてまいります。	
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10			1		利用者負担に関しては契約時、変更時に説明しています。支援内容については、必要時に随時説明しています。引き続き、わかりやすく、丁寧な説明を心掛けてまいります。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					同意をいただいています。今後も、より良い支援につながる様に、丁寧な説明を心がけてまいります。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1		1	楽しい企画を立ててくれ、先生他お母さん達と情報交換出来るのでとても良い。	プログラムとしての実施はありませんが、ご相談等ある場合には個別に対応しています。今後も気軽に相談ください。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10	1				今後も、連絡帳や面談、送迎時等で蜜にコミュニケーションを取り、お子様の共通理解に努めてまいります。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					面談にて一人ひとりのお話を丁寧にお伺いできる様に心掛けています。今後もお子様に寄り添った支援ができる様に尽力してまいります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1				今後もお子様、保護者様に寄り添った支援が行える様に、努めてまいります。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11					今年度もご家族様参加型のイベントを実施する事ができ、多くの方にご参加いただきました。今後も、より多くのご家族様同士が交流できる場を企画してまいります。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			1	預かりや、延長など急な時でも臨機応変に対応してくれ、とても助かっている。	気軽に相談いただける様な環境づくりを意識しています。今後もご相談等、いただいた内容については、迅速かつ適切に対応できる様に努めてまいります。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	1				今後は親の会を中心とした茶話会への参加の促しも行いながら、個々に応じた様々な配慮をもって、意思の疎通や情報伝達をしてまいります。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10			1		ホームページや毎月のおたより、インスタグラムなどで情報を公開しています。今後もお子様の様子をお届けできる様に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					今後も個人情報保護に関する研修を実施し、重要性を理解し、取扱いに留意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1				保護者様向けの災害マニュアルを発行しています。引き続き、災害時に合ったマニュアルとなる様、随時詳細見直しを行い、訓練を実施する等、感染症対策を今後も継続して行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1		1		災害時マニュアルに基づき、年間スケジュールに沿って、訓練を実施しています。今後も定期的な訓練を平日に行うなど実際に災害に合ったことをそうていして訓練にも努めていきたいと思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	1		1	様子を見たことがないので分からない。	安全確保をする為の事故防止研修及び委員会を定期的に開催しています。今後も変わらず実施し、安全確保に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			1	様子を見たことがないので分からない。	事故等が発生した際は、お子様の体調等の確認と対応、保護者様への状況説明を速やかに行っています。今後も迅速で丁寧な対応を心掛けてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	1				今後もお子様安心して、笑顔で過ごせる様に、積極的なコミュニケーションを心掛け、信頼関係を築いてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	2				子どもの状況に沿った活動内容を検討し、『楽しい』や『出来た』を沢山引き出し、多くの体験を通して、豊かな心が養える様に、今後も日々の支援に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	2			連絡帳のやり取りから、楽しく過ごしている様子が分かる。	今後もお子様笑顔で過ごせる様に、職員が一丸となり、より良い支援ができる様に療育にあたらせていただきます。